

「燃料電池の周辺部品に関する技術研究会」 参加者の募集

平成23年10月

主催: 愛知県産業技術研究所
愛知県新エネルギー産業協議会
愛知工研協会

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」は、エネルギー効率が高く、家庭における省エネルギーや二酸化炭素排出削減に大きな効果が期待されています。

家庭用燃料電池の本格普及のためには、大幅な部品数の削減や、低コスト化が求められており、その中でも、コストの半分程度を占めているのが「補機」と呼ばれるセンサー、ポンプ等の周辺部品です。

今後、これらの周辺部品の低コスト化・高性能化を進めるためには、高い加工・製造技術を持つ中堅・中小企業の参入が期待されます。

このため、愛知県産業技術研究所、愛知県新エネルギー産業協議会、及び、愛知工研協会の主催により、家庭用燃料電池開発企業の周辺部品に関するニーズと中堅・中小企業の保有する技術シーズのマッチングを目指す「燃料電池の周辺部品に関する技術研究会」を開催します。

参加は無料です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

1 「燃料電池の周辺部品に関する技術研究会」の開催内容

(1) 家庭用燃料電池に関する技術ニーズ

【日 時】平成23年10月27日(木) 午後1時30分～午後4時00分

【場 所】ウインクあいち 18階セミナー室

名古屋市中村区名駅4丁目4-38

【内 容】家庭用燃料電池の研究開発に長年携わっておられる、大同大学 堀教授を座長に、家庭用燃料電池の現状と課題を紹介して頂きます。さらに、現在、製品開発を進めておられるアイシン精機株式会社 工匠コージェネグループマネージャーから本格普及に向けて、周辺部品・補機に関する技術ニーズを紹介頂きます。

【プログラム】

- ・講演 I 「固体高分子形燃料電池の現状と課題」
大同大学工学部機械工学科

教授 ほり 堀 みちお 美知郎 氏

- ・講演 II 「家庭用燃料電池の開発状況と周辺部品に求める仕様」
アイシン精機株式会社 エネルギー技術部 コージェネグループ

主査 兼 グループマネージャー たくみ 工匠 あつし 厚至 氏

(2) 家庭用燃料電池に関する技術シーズ

【日 時】平成24年1～2月頃（未定） 午後1時30分～

【場 所】ウインクあいち 18階セミナー室

名古屋市中村区名駅4丁目4-38

【内 容】燃料電池の周辺部品・補機の開発を進めている、企業から技術シーズを紹介して頂きます。その後、研究会参加者のうち希望される方には、家庭用燃料電池の開発企業との個別ビジネスマッチングを行います。

< 参加申し込みについて >

◆ 定員 50名(先着順)

◆ 参加費 無料

◆ 申込方法について

下記の申込書にご記入の上、FAXにてお申込ください。

申込期限 平成23年10月20日(木)

◆ 交通のご案内

ウインクあいち(愛知県産業労働センター)

名古屋市中村区名駅4丁目4-38

最寄駅:JR、地下鉄、名鉄、近鉄 名古屋駅

JR名古屋駅桜通口から徒歩5分、または、

ユニモール地下街 5番出口から徒歩2分



「燃料電池の周辺部品に関する技術研究会」申込書 平成23年 月 日

申込先：愛知県産業技術研究所 工業技術部自動車・機械技術室 鈴木、村上、梅田

FAX:0566-22-8033

企業名: _____ 所属: _____

所在地: _____

電話: _____ FAX: _____

参加者氏名	メールアドレス	愛産研ニュース新規登録希望の場合チェックください
		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>

※受講票は発行いたしません。申込後、当日会場に直接お越しください。

※本申込書にご記入いただいた個人情報は、本講演会、及び、愛知県産業技術研究所の主催行事案内以外の目的には使用いたしません。